

平成 20 年度宮前区区民会議 宮前区の宝さがし部会（第 1 回）摘録

- 日 時 平成 20 年 6 月 23 日（月）午後 6 時から 7 時 50 分
- 会 場 宮前区役所 4 階第 2 会議室
- 参加者 河井委員、川島委員、鈴木委員、恒川委員、高木委員、千葉委員、渡辺委員、（以上、部会委員）、永野委員長（オブザーバー）
- 事務局 田邊企画課長、中山同主査、成沢職員、岩下研究員（コンサルタント）

1. 開会（田邊企画課長）

- ・事務局紹介
- ・会議公開について説明し、委員が了承した。

2. 議事（以後、田邊部会長が進行）

（1）具体的な審議テーマについて

※予定していた部会長選出・部会名称の決定に先立ち、審議テーマに関する討議を行なった。

高木委員 「顔」づくりを、宮前区を活性化させる運動と捉えて考えてみました。

宮前区の文化を区民にもっと知ってもらうマップづくりや、地域資源の案内板づくりの提案です。例えば宮前区にあるいろいろなマップを辿って、資源の案内板をつくる。参考として、横浜市緑区の事例の記事を配布させていただきました。宮前区内では有馬地区に 30 年ほど前につくった案内版がありましたが、今は朽ちたり、無くなっている物があります。菅生地区にの神社にある初山の獅子舞の解説板などもデザインが統一されていなかったり、地図を見ながら歩いて回れるような形にはなっていません。

また、これらの活動を効果的に広める提案が、宮前区のキャラクターづくりです。これは小学生など、対象年齢別に分けて募集をすることによって区民を巻き込んでいく。2011 年には多摩区に藤子 F 不二雄ミュージアムがオープンする計画もあります。これも盛り上げるようなキャラクターづくりを宮前区がリードしていけると良いと思いました。

鈴木委員 区役所のある宮前平の駅前が寂しく、シンボリックな物が無いことが以前から気になっていました。例えば塔のようなモニュメント、シンボルをまずつくりたい。区の木・花である桜やコスモスも植えてきれいな駅前にする。お金がかかることだとは思いますが…。シンボルは子ども達からデザインを募集しても良いと思います。私が区民会議への推薦を受けている観光協会と一緒に担い手となって取組めるようなものができれば良いと思います。商店街連合会の方々と一緒に何かできないかと話しています。

川島委員 参与の方々の区民会議への関わり方を考えてもらいたい。例えば部会に参加していただくことはできないでしょうか。

また、宮前区では様々な人が様々な活動をしており、特にイベント関係については七区の中でも非常に上手に運営していると思います。こうした活動にもより目を向けて区民会議を運営していく必要があると思います。

河井委員 宮前区を知ってもらって、好きになってもらうという観点から「顔」づくりができたと思います。私は宮前ガーデニングクラブと、宮崎コミュニティガーデンという団体に活動してい

ます。宮崎コミュニティガーデンでは週1回、コミュニティ市を開き、資料3の宮前区観光資源一覧（別紙参照）にもあるハーブビネガー、わがままいちご、唐辛子エッセンスなどのかわさき名産品を紹介し、販売しています。その他も稗原の大木さんの産みたて卵や地場産のお野菜などを仕入れてきており、ご近所の方の中では定着してきています。これらの宮前産の物はまだ地元の方にあまり知られていません。麻生区にあるセレスモス（JAの直売施設）に卸されて売られる作物も多く、わがままいちごなどはそこで人気で、地元ではなかなか買えません。宮前区の区民が宮前産の物をもっと知れて、買えるような拠点、地場産物をアピールする拠点ができないでしょうか。同時に区内の観光なども紹介できると更に良いと思います。今、地場産の物を買いたいという方はたくさんいると思いますが、そうした場がないのは残念です。

川島委員 確か野川にも、卵を生産されている方がいます。区内に何人かいらっしやっただと思います。

千葉委員 みやまえぼ一たろうのサイトの運営をしています。参加商店の方に聞いてみたのですが、宮前区は「特にシンボリックな施設などは無いが、住みやすい地域」「坂が多い」「小学校が増設されるというのは今時では珍しい」などの声がありました。ただこれだけではなかなか「顔」にはならないので、学校単位の活動を高木委員の御提案のように深め、アピールしていったらどうかと思いました。

恒川委員 宮前区は意外と歴史があり、名所もたくさんあるのに知られていません。これらを区民、地域の方に知ってもらうことをまず進める必要があると思います。高木委員もご指摘されましたが、有馬の植木の里めぐりの案内板はもうぐちゃぐちゃで、駅前だけになってしまっています。

歴史も文化もイベントも良いものがたくさんありながら、PRがうまくしてこなかった面があると思います。それをもっと知らしめたい。その意味でも東名高速の出口に何か大きな看板やシンボルをつくってアピールしてはどうかと思いました。「宮前区ってどんなまち？」と聞かれて、答えられるようにしたいです。

事務局 宮前区は本当にすごい歴史を持っています。例えば影向寺は川崎市の中でも非常に古いお寺で、市全体の歴史を語る上で絶対に外せないお寺と聞きました。

渡辺委員 宮前区のセールスポイントを何にするのかということでもあると思います。宮前区は清潔、安全ということも「顔」になれば、宮前区に住みたい、宮前区が好きだと思ってもらえるのではないかと思います。区民の共感も得やすいと思います。

永野委員長 例えば“大阪くいだおれのまち”があります。自分のまちのアイデンティティをみんなが持ちたいと思っている。区民のための「顔」であり、区民が「私のまちはこういうまちだから住み続けたい」と思えるような「顔」でなければならない。宮前区には皆さんが御指摘の様に資源がたくさんあります。しかし、我々の団体も含めて、今まで全て縦割りで活動してきてしまって、横のつながりがなく、バラバラ、それで知られてこなかった面があると思います。

「人が好き、緑が好き、まちが好き」というフレーズは宮前区の目指す横のつながりの特徴を非常によく現していると思います。宮前区の持っている資源、緑や農産物を人のコミュニティで結んでいくような課題解決方法、縦割りでなく、高齢者から子どもまで一緒に取組めるような課題解決方法があると良いなと思います。

高木委員 東名川崎ICの出口は川崎市の北の玄関ということで、周辺でたくさん出土した縄文土器をモチーフにしたモニュメントが設置されています。ただ交通量が多く、高さ制限などがあり、道路から直接見えるようにはなっていません。ライトアップという話が出たこともあったのですが、安全上の問題もあり、実現していません。岡本太郎の作品をおきたいという話が出たこ

ともありましたし、藤子F不二雄さんのキャラクターなどもインパクトがあると思います。

多摩区の登戸ではのぼりとゆうえん隊という団体がナイトバザールや民家園の夜のライトアップなど駅前の活性化に活発に活動しています。宮前区は駅前の活性化という意味では活動が遅れています。

鈴木委員 蔵敷交差点にも実はモニュメントがあります。タクシーの運転手さんなどは結構知っています。植栽も植えられていてきれいです。

高木委員 宮前区は資源を伝えていく手段に乏しいように思います。坂も以前名前を募集して、看板を整備したり、「みやまえぼーたろう」でも坂についておもしろいとりあげ方をしているのですが、どうもなかなか広がっていません。

事務局 今のガイドマップの一つ前の版のガイドマップでは坂をとりあげて紹介していました。7～8年ほど前に区内の坂に名前を付け、看板を建てました。

高木委員 地域に名前を募集したり、昔からついていた名前を継承したりで名前をつけました。

鈴木委員 前回のフォトコンテストでは坂から見える富士山の写真が入選していました。ああいう坂から見える風景というのも売りにしてみても良いと思います。

恒川委員 駅前に全体的な案内がないのもアピール性にかける理由ではないでしょうか。

恒川委員 宮前平駅から宮前区役所への坂の看板はどこにあるのでしょうか？気が付きませんでした。

高木委員 坂の入口、下の方にあります。

鈴木委員 もっとわかるようにする必要があると思います。富士山の絵を入れるとか。ここに立つと富士山が見える位置を示すとか。

恒川委員 坂からの景観が良いのでマンション買ったという人もいるのではないのでしょうか。

高木委員 いると思います。宮前区には「ガーデン区みやまえ」などのキャッチコピーもあります。これらをうまく使い、広めてくれるような、取り組みが必要だと思います。例えばPR大使を一年間募集、任命して、親子で区内の資源を紹介してもらうなどしてはどうでしょうか。まず関心をもってもらうことが必要です。

恒川委員 観光協会ができたのですから、その組織を活用したいですね。

河井委員 今、観光協会のことを知りたい人は、どこに行けばいいのでしょうか？

鈴木委員 区役所の中に事務局があります。発足後1年で、まだまだこれからの組織です。

河井委員 宮前区を好きになってもらうという視点から考えると、小学生、中学生の子ども達を対象とすることが一番良い方法だと思います。みやまえガーデニングクラブでは総合学習で宮崎台小学校の4年生と「もっと素敵な宮崎台」というテーマで、緑の回廊マップづくりなどにとりくんでいます。子ども達でも自分の地域のまちを歩いてもらい、マップをつくることにより、緑だけでなく、地域のいろいろなものが見えてきます。こうした活動をそれぞれの小中学校でやっていると良いです。小学生は「緑がいっぱいあって好きだ」などわりと素直にしてくれるのですが、中学生くらいになると関心ももっと広がるようです。映画づくりなど地域に関心を持ってもらう工夫をしたいです。

鈴木委員 先日、バスに乗ったら先生と引率で地域のごみ拾いをしている小学生の子ども達に出会い、感心しました。参加してもらってきれいな宮前区をつくるということは非常に良いと思います。

河井委員 知ってもらうだけでなく、何ができるか、考えてもらう、子どもたちに気付かせるということが最終的な目標です。そしてゴミ拾いなど実践的な活動に取り組んでいく。

事務局 子ども達が参加し、発表の機会などを設けると、保護者の方々にもたくさん来ていただき、関

心を持ってもらうことができます。活動が広がっていく効果もあると思います。

河井委員 タバコの吸殻のポイ捨てが以前から気になっています。ボランティアで週に数回、駅から宮崎台小学校周辺でゴミを拾っている男性がいるのですが、毎回スーパーの袋にずっしりの吸殻が集まり、幾ら拾っても減らないと言っています。学校の門前でも土曜日の野球の送迎に来た親などが吸ってドブの中に捨てていて、子ども達もそれを見ている。今、自由研究で子どもたちとゴミの重さを量ったり、子ども達の見線から発表させる、考えさせることを考えています。

鈴木委員 子ども達にとって、ここがふるさとになるということが目標だと思います。それには小さい時から地域の活動や歴史に触れさせる。子どもと大人と一緒にやっていくことが大事だと思います。緑や花や歴史の多い宮前で子ども中心に考えていく。

河井委員 宮前で育った子ども達が大きくなって、ふるさとに還元してもらうことができれば、将来にも活動がつながっていきます。

川島委員 自分のまちのアイデンティティづくり。様々な活動をつなげるような、マップづくりが一つの活動になるのではないかな。良いものが出てくるのではないかな。

永野委員長 宮前にある人・まち・緑を構成しなす。難しいのは「まち」をどう捉えるか。宮前区は住宅地なので、人のコミュニティのまち、子どもも大人も一緒に活動している姿がイメージされます。

高木委員 まず既存の資源や活動を再構築。見直すという作業が大事だと思います。例えばこれまでのマップづくりには子どもの見線があまり入っていなかった様に思います。資料も既に相当いろいろなものがある、それをベースにして活かしていく。

鈴木委員 以前千葉のどこかにいった時に、漫画調のマップをつくっている地域がありました。非常に親しみやすいマップで良いと感じました。小さい子どもでもわかると思います。

高木委員 川崎市全体の「顔」と言えば何なのでしょうかな？

事務局 一つは音楽のまちであり、ミュートンというキャラクターもいます。ものづくり、産業の面では近年はIT関係の企業が増えてきています。スポーツもあります。顔というと「工業地帯」というイメージがやはり強いのではないのでしょうか。

本日参考に配布した資料の中に、「かわさきいいな。 LOVEかわさき2008」があります。ここでは魅力という言葉をつかっていますが、紹介されている資源にはかわさきの「顔」と言えるものもあると思います。

渡辺委員 宮前区には「ときめきさくまち宮前区」というキャッチフレーズもあります。

鈴木委員 区の花と木のコスモスとサクラのマークは良いと思います。

河井委員 区内であまりコスモスを見かける場所がないように思います。子どもたちに聞いても宮前区の花が何なのか知らない子が多いです。宮崎台ではモモが多いのでモモと答える子が多い。区の木サクラはけっこう知っています。わたしたちもコスモスを植えているのですが、知名度がまだ低い。田園都市線沿いにたくさん植わっていきると良いと思います。

高木委員 それは東急さんに交渉してみても良いと思います。提案してみてもどうでしょうか？

事務局 「顔」という言葉はこの部会の仮称に入っていますが、「宮前区の特徴」「宮前区らしさ」などのことばとも置き換えることができると思います。それらを活かしたまちづくりをどのように進めるかということです。

川島委員 人を巻き込むというか、人を大切にする。そういうやさしさのあるまちづくりをする。その中で歴史文化があるよということです。

事務局 もう少し具体的なイメージが欲しいところです。さきほど多摩区の「のぼりとゆうえん隊」の活動や、千葉のどこかの「漫画マップ」の話しがでしたが、他の地域の事例でも結構ですので、こうした活動や手法が良いというようなご意見はないでしょうか？

今後は区内外を問わず参考になりそうな活動をされている方の話を聞いたり、事例を調べていくといったことを事務局も一緒に進めていきたいと考えています。

事務局 川崎インター周辺の環境整備については、区としても今後力を入れて取り組んでいく考えがあります。川崎インターは、川崎の自動車交通の北の玄関口という位置づけで、外から川崎に入ってくる人も帰って来る人も通る重要な場所です。入ってきた人に「ウェルカム」、帰ってきた人に「お帰りなさい」というような、安心するような看板やサインのデザインを見直していきたいと考えています。

川島委員 川崎インター周辺の環境整備はかなり以前から話が出ていますが、土地所有の関係などで難しい面もあるようです。近くの公園もさびれたままです。真剣に力を入れて取り組んでいく必要があると思います。

事務局 実際に現在、地権者の方との交渉を進め、概ね協力への了解をいただいております。「ようこそ宮前へ」というよりは「ようこそ川崎へ」「ここは川崎市宮前区です」というような表示になるかと思いますが、藤子F不二雄ミュージアムの整備と合わせてドラえもんの像をたて、ドラえもんインターとするようなアイデアも浮かびます。いずれにしてもハードの面で宮前区の一つの顔となるかと思えます。

永野委員 区民会議の提案ですから、課題を解決する上で区民みんなが取組んで行く方向へもっていったら良いと思います。看板をつくれというのは、予算を確保して作れ、という話になってしまいそうなので、そうではなく、先ほどのように子どもから大人、高齢者まで一緒に交流しながら宮前区をアピールしていけるような解決策にもって行きたいと思えます。

高木委員 「宮前再認識」「宮前再アピール」というフレーズも良いのではないのでしょうか？

河井委員 ハーブガーデンをつくる活動をしているのですが、お年寄り子ども達が交わったり、ハーブの健康や癒しの効果もあります。公園に花を植えるだけでなく、ハーブもあれば、摘み取って、それを活用した活動も広がるのではないかと思います。かわさきの名産にも指定されている平地域の「ハーブビネガー」がありますが、農家の夫人達による「みんとの会」という組織もあるので、協力して進めることもできるかもしれません。「ハーブで健康、癒されるまち」というのも、区全体ではなく一部かもしれませんが、「顔」になる、コミュニティにつなげていけることも良いと思います。宮前ガーデニングクラブの活動も駅前や富士見小学校の土手などでやっていますが、地域や学校関係者までなかなかかつどうが広がって行かないジレンマも抱えています。広くアピールして、参加者が増え、活動が充実すると良いなと思えます。

事務局 本日の配布資料にあります「宮前の観光資源」の資料について、ここに記されているもの以外にこんなものあるよというようなものは何かありますでしょうか？

高木委員 犬蔵神社の護符、狼伝説などがあります。地元の人が撮影した映画を区民館で上映をした時は相当な人があつまりました。やはりこうした埋もれている、知られていない文化がたくさんある。「再発見」がひとつのキーワードになりそうです。

鈴木委員 武蔵野音頭があります。これは石碑もあります。

川島委員 明治時代に宮前村ができたときの、当時の村長の功績を称えた古い石碑もあります。

恒川委員 大山街道沿いには随分石碑があります。石碑巡りができるくらいはあると思えます。

事務局 そういった歴史的資源や文化に特に詳しい地元の方や郷土史家のような方はいらっしゃるのでしょうか？

鈴木委員 農協の小泉さんはお詳しいです。区役所などでまとめた資料も、見ていないだけでいくつかあると思います。

永野委員長 祭などのイベントや人の動きも見えるような資料が欲しいですね。

事務局 今回配布した資料は観光協会を立ち上げる際に、区役所の方で整理させていただいたものです。そのとき思いついたものをリストした物ですので過不足があると思います。観光協会の活動等を通じて今後充実させていく前提の物です。

渡辺委員 神木にも獅子舞があります。

永野委員長 リストアップも必要ですが、例えば民族芸能などはこどもたちに伝えていかないと無くなっていってしまうものですので、具体的に伝えて活動も必要ですね。

高木委員 キャラクター、マスコットづくりの件ですが、私のイメージでは宮前の緑を活かした緑色が良い。例えば愛知万博のモリゾーの様な。またキャラクターは一人ではなく、親子などが良いと思います。最近「ゆるキャラ」も話題です。キャラクターはうまくつくれば、以外に浸透していくものだと思います。

(2) 部会長選出

委員同士の互選により、高木委員を部会長として選出、承認した。

(3) 部会名称について

再発見、ときめき、たからもの、地域などのキーワードがあげられ、協議の結果、「宮前区の宝さがし部会 ～ときめき再発見～」を部会名称として決定した。

3. 今後の日程

□第2回宮前区の宝さがし部会 7月15日(火) 18:00から開催。

□宮前区区民会議(全大会) 8月6日(水) 18:00から開催